## 歯科・口腔外科の先生方へ

私は、オスラー病(遺伝性出血性毛細血管拡張症)と診断されています。オスラー病患者の半数以上に、肺の動静脈瘻(動静脈奇形)があるとされ、肺に右→左シャントがあるため、歯科的・□腔外科的治療を行なう時の菌血症による脳膿瘍の予防目的に、予防的な抗生剤の投与が奨められています。

決められた抗生剤はないようですが、ペニシリン系のアモキシシリン(サワシリン・パセトシン)やより広いスペクトラムを持つオーグメンチン配合錠・クラバモックス小児用配合ドライシロップのような複合抗生剤、ペニシリンにアレルギーがある場合は、クリンダマイシン(ダラシン)を、治療直前から数日間、経口投与が奨められています。

歯科的・□腔外科的治療に特別な配慮は不要のようですが、脳膿瘍 の予防目的に、抗生剤の投与を、宜しくお願いいたします.

大阪市立総合医療センター 小宮山雅樹 作成、ver 1.1 (2013/12/15)